

# 大阪市立近代美術館 | 仮称 | コレクション展

## 20世紀アートのカリスマたち

主催：大阪市教育委員会、ATCミュージアム  
後援：財団法人大阪都市協会、財団法人大阪21世紀協会、朝日新聞社、朝日放送



村上華岳「雲上散華之図」1938年 [2月24日以降展示]

ジャン・アルプ「植物のトルソ」一九一九年



© BILD-KUNST, Bonn & SPDA, Tokyo, 1999



ジョルジオ・デ・キリコ「福音書的な静物」1916年 © SIAE, Rome & SPDA, Tokyo, 1999

### 1月22日[土] - 3月26日[日]

水曜日休館 11:00a.m. - 6:00p.m. (入場は5:30p.m.まで)

## ATCミュージアム

アジア太平洋トレードセンター[ATC] O's南  
大阪市住之江区南港北2-1-10 TEL 06-6615-5006

小出楯重「菊花」一九〇六年



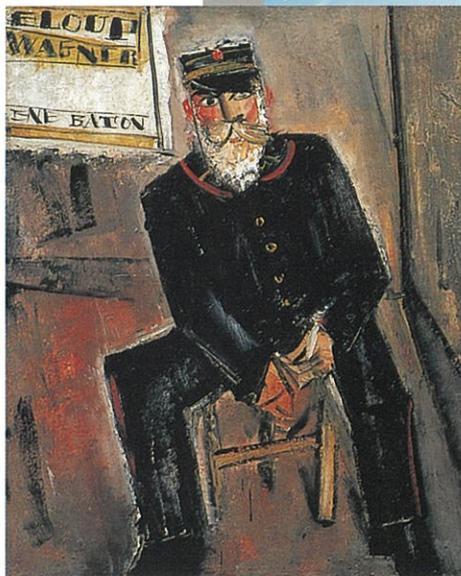
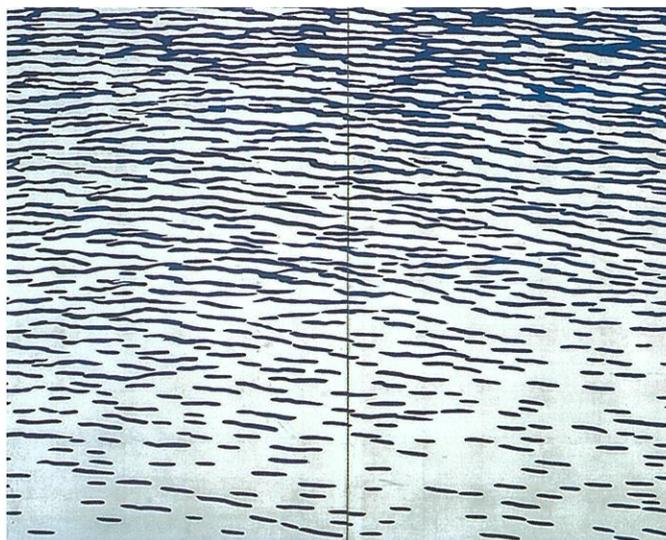


アメデオ・モディリアーニ「髪をほどいた横たわる裸婦」1917年

大阪市は北区中之島四丁目に、21世紀の大阪にふさわしい文化施設として、近代美術館の建設計画をすすめています。多彩な企画展示はもちろん、日本と世界の近・現代美術の流れを概観できる常設展示を目指して、近代美術館建設準備室では、これまで優れたコレクションの形成に努めてきました。寄贈や購入で収集した所蔵作品は、例年のコレクション展で順次ご覧いただいております。今回の展覧会は、アメデオ・モディリアーニ作「髪をほどいた横たわる裸婦」や福田平八郎の「漣」など、絵画・彫刻を中心にコレクションの主要作品が一堂に並び、オープンが待望される近代美術館の魅力を堪能できる充実したプレビュー展となります。日本近代美術（洋画・日本画）・西洋近代美術・現代美術あわせて約100点の展示作品のうち、34点が大阪市では初公開です。

20世紀には多くの優れた「カリスマ」たちが美術の分野で活躍し、わずか100年の間にアートにおける表現の可能性が画期的に広がりました。美術の歩みは人間社会とその精神の歴史そのものといえます。21世紀を目前に控えた今、カリスマ・アーティストたちが残した多彩な表現の軌跡をたどり、20世紀という時代が築いた豊かな創造的精神の世界を発見していきたいと思えます。

福田平八郎「漣」1932年  
[2月22日まで展示]



佐伯祐三「郵便配達夫」1928年

主な出品作家

- ▼
- 藤島武二
- 岸田劉生
- 佐伯祐三
- 小磯良平
- 村上華岳
- 土田麦僊
- 北野恒富
- モディリアーニ
- ブランクーシ
- ローランサン
- ユトリロ
- ボッジョーニ
- デ・キリコ
- ダリ
- マグリット
- エルンスト
- アルプ
- ジャコモメッティ
- ロスコ
- ステラ
- キーファー
- バスキア
- 吉原治良
- 草間彌生

◆観覧料

- 一般 500円 (400円)
- 高大生 300円 (200円)
- ( ) 内は前売り・
- 20名以上の団体料金
- \*中学生以下は無料
- \*ツルのマーク付き健康手帳、敬老優待乗車証または身体障害者手帳等をお持ちの方は無料



ATCミュージアム

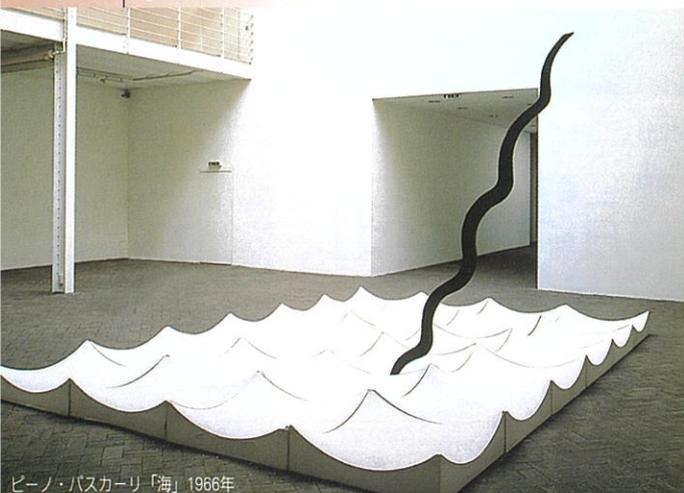
アジア太平洋トレードセンター(ATC) O's南  
大阪市住之江区南港北2-1-10 TEL 06-6615-5006

◆学芸員によるミュージアムトーク

毎週土曜日、日曜日 2:30p.m. より

◆本展覧会関連テレビ番組 (朝日放送 6ch)

- \* 特集番組 (近代美術館所蔵作品の魅力在海外現地口ケもまじえて伝えます)  
2/15(金・祝) 9:35~10:30a.m.
- \* 「美 万華鏡」(本展出品の所蔵作品を毎週シリーズで紹介します)  
1/13~3/23の毎週木曜日 7:54~8:00p.m.



ピーノ・バスカーリ「海」1966年